

Q5. もし結核になってしまったら？

A その1 結核の感染と治療

結核と診断されても、約半年間、毎日きちんと薬を服用すれば治ります。結核を人にうつす状態にある場合は入院治療となりますが、人にうつす心配がない場合には外来治療となります。薬を飲んだり飲まなかったり、症状が良くなったからといって勝手に飲むのをやめしまうと、薬が効かなくなってしまう治療が難しくなる場合があります。そのため、医療機関や保健所では、服薬するところを目の前で確認する DOTS（ドッツ：直接服薬確認療法）等、治療を確実にするための支援を行っています。

結核の治療が順調にすすんでいる方から感染する心配はありません。温かく迎えてください。



A その2 医療費の公費負担制度

結核と診断され治療が必要となった方は、申請により、医療費の一部又は全額について公費負担の利用が可能です。詳しくは、お住まいの区の保健福祉センター管理課（保健所支所）の窓口へお問い合わせください。

結核についてのご相談・お問い合わせは、
お住まいの区の保健福祉センター管理課（保健所支所）へ

青葉区役所（保健福祉センター管理課）	TEL.022-225-7211(代)
宮城野区役所（保健福祉センター管理課）	TEL.022-291-2111(代)
若林区役所（保健福祉センター管理課）	TEL.022-282-1111(代)
太白区役所（保健福祉センター管理課）	TEL.022-247-1111(代)
泉区役所（保健福祉センター管理課）	TEL.022-372-3111(代)

結核について、より詳しく知りたい方は・・・
公益財団法人 結核予防会結核研究所

仙台市健康福祉局保健所感染症対策課 TEL：022-214-8029



知っていますか？ 結核のこと

過去の病気ではありません

結核は昔の病気と思われがちですが、全国で年間約1万人以上の結核患者が新たに発生しています。だれもが感染する可能性がある病気です。結核を正しく知り、気になる症状があれば、早めに受診しましょう！

仙台市の結核発生状況

令和6年中に、仙台市で新たに登録された結核患者数は65人（表1）、結核り患率（人口10万人対）は5.9（図1）でした。※1

仙台市では、結核患者の発生を抑えるためにさまざまな取り組みを実施しています。

* 詳しい取り組みについては、仙台市 HP をご覧ください。



表1 新登録結核患者数の推移

（単位：人）

地域	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年 (※1)
仙台市 (うち外国出生者数)	66 (9)	86 (7)	65 (5)	51 (12)	65 (16)
全 国	12,739	11,519	10,235	10,096	10,051

※令和6年の各数値は、結核登録者情報調査年報による概数。

図1：結核り患率の推移

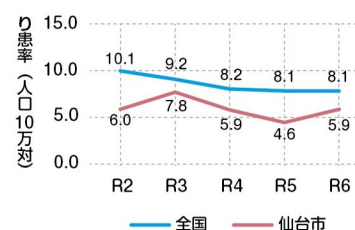
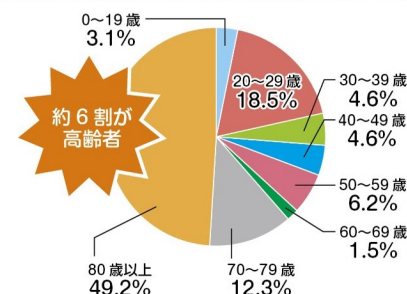


図2：令和6年新登録結核患者年齢階級別内訳（仙台市）



仙台市

Q1. 結核ってどんな病気？



A 結核は、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。
結核の症状は、はじめのうちは風邪とよく似ています。「せき」「たん」「発熱」「身体のだるさ」が2週間以上続く場合は、結核かもしれません。

Q2. 結核は感染するの？ 感染したらみんな発病するの？

A 結核は、結核が進行した方のせきやくしゃみなどで空気中に飛び散った結核菌を吸い込むことによって感染します。これを「空気感染」といいます。
ただし、結核に感染したからといって全ての方が発病するわけではありません。通常は免疫により、菌の増殖が抑えられますが、免疫が低下して結核菌が体内で活動を始めた場合に発病します。発病する方は10人に1～2人程度で、感染後6ヶ月から2年後位に多く見られますが、中には、数年～数十年後に発病する方もいます。

Q3. 結核の予防方法は？

A その1 BCG予防接種

結核の発病や重症化予防のためには、BCG予防接種が大切です。
特に乳幼児が結核に感染すると髄膜炎や粟粒結核などになり、重症化することが多いので、生後5か月の月誕生日の前日から生後8か月の誕生日の前日までの時期に接種しましょう。

*「結核の予防接種（BCG）」について、
詳しくは仙台市ホームページをご覧ください。



A その2 日々の健康管理

結核を予防するためには、免疫が低下しないように規則正しい生活を送ることが大切です。

- ・十分な睡眠
- ・栄養バランスのとれた食事
- ・適度な運動
- ・禁煙

Q4. 結核の早期発見のためには？

A その1 風邪のような症状が2週間以上続いたら医療機関を受診しましょう！

風邪のような症状に加え、「体重が減る」「食欲がなくなる」「寝汗をかく」などの症状にも注意が必要です。

発見が遅れると、重症化するだけでなく、周りの人に感染させてしまうこともあります。

自分自身や周りの大切な人を守るためにも、早めに受診をしましょう！

A その2 年に1度は健康診断で胸のエックス線検査を受けましょう！

症状がなくても、定期健診で結核が発見されることがあります。

仙台市では、職場などで健康診断を受ける機会のない40歳以上の市民の方（その年度中に40歳に達する方を含みます）を対象に、肺がん・結核健康診断（胸部エックス線検査）を無料で実施しています。

*申し込み方法、日程など詳しくは仙台市ホームページをご覧ください。



BCG予防接種、肺がん・結核健康診断に関するお問い合わせは、
お住まいの区の保健福祉センター家庭健康課・総合支所保健福祉課へ

青葉区役所（保健福祉センター家庭健康課）	TEL.022-225-7211(代)
青葉区宮城総合支所（保健福祉課）	TEL.022-392-2111(代)
宮城野区役所（保健福祉センター家庭健康課）	TEL.022-291-2111(代)
若林区役所（保健福祉センター家庭健康課）	TEL.022-282-1111(代)
太白区役所（保健福祉センター家庭健康課）	TEL.022-247-1111(代)
太白区秋保総合支所（保健福祉課）	TEL.022-399-2111(代)
泉区役所（保健福祉センター家庭健康課）	TEL.022-372-3111(代)